

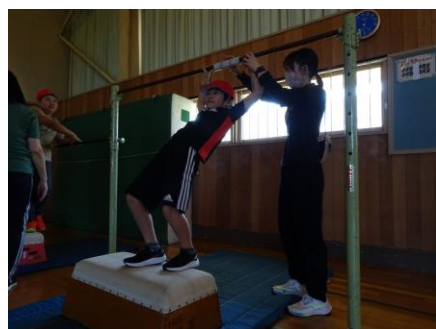


20260911

分校化決定！！

平成23年に星置養護学校の狭隘化解消のために始まった石狩紅葉山分教室が、令和9年4月1日より、石狩紅葉山分校になります。(※学校名はまだ未定)このことは、保護者、教職員の長年の願いでした。そして今回保護者、教職員、関係機関をはじめ多くの方々の御支援と御協力があり、分校化となりました。特に北海道教育委員会をはじめ特別支援教育課の皆さまの総力があつたことが大きな前進に繋がったと感謝申し上げます。本当にありがとうございました。新年度に向かい、教職員は既に業務改善に伴う会議を進めています。あと半年となりますが、「子どもまんなか」を意識した取組を進めています！

校長としては、この分校化はまずは感謝しつつ、ゴールではないと考えています。あくまでも通過点であり、最終のゴールは石狩紅葉山の本校化です。加えて、札幌養護学校白桜高等学園（分校）伏見支援学校もなみ学園（分校）、星置養護学校ほしみ高等学園（分校）等全道には施設内分校ではない単独の分校がまだまだ存在しています。「分校」ってなんだろう？道立高校に分校はないのはなぜ？児童生徒数が100名を超えても分校なの？等多くの疑問が残ります。『こどもが、まん中』なのか『こども、がまん（我慢）中』なのか大きな疑問が残ります。「全ての子どもを取り残さない、『こどもまんなか』の教育」を進めるために今できることは何か、それぞれの立場の人がそれぞれの立場でもう一度立ち止まり考え、これからの10年の北海道の教育について対話し、行動していくことが急務だと感じています。私も校長としてあと半年となりましたが、今できることをもう一度立ち止まり考え、職員と対話し行動して「こどもまんなか」、『笑育最幸！』な学校経営を推進していきたい。



星置校舎小4の体育器械運動です。今回は鉄棒と平均台に挑戦していました。日常にはない高さや空間の怖さと闘いながら頑張って取り組みました！！

お詫び

前号 22 号 171 とありましたが、22 号 170 の間違いでした。訂正してお詫びいたします。